

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (3 学年用)

教 科 : 英語

科 目 : 英語コミュニケーションⅢ

単 位 数 : 4 単位

対 象 学 年 組 : 第 3 学年

教科担当 者 : (1～6組:内田・武居・山田・高木) (7組:内田・山田)

使用教科書 : All Aboard! English Communication III (東京書籍) REPEAT文法ドリル・表現ドリル (数研出版)

教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指す「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

- 【知識及び技能】 日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、
1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、
3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話

【学びに向かう力、人間性等】 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やりとり・発表) 書くの5領域において、情報や考えなどの概要や要点を把握したり自ら気持ちや考えを伝えあったりするために必要な言語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習慣させる	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表できるようにする	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況や気持ちに配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 間
1 学 期	1 単元名 Lesson 1 Gifts to Barcelona	【使用教材】教科書、副教材プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】to不定詞／動名詞を用いた文の形・意味を理解している。また、海外の有名な建築物について学んだら、建築物について調べた事例を整理・理解している。				
	【思考力、判断力、表現力等】 海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、建築物を紹介するポート曼帖を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合うことができる。	【指導項目・内容】 ガウディが設計した建築物の概念や特徴と、バルセロナにおけるその意味について学習する。 言語材料 : to不定詞、動名詞	【思考力、判断力、表現力等】 海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、建築物を紹介するポート曼帖を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合うことができる。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、建築物を紹介するポート曼帖を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 海外の有名な建築物に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、建築物を紹介するポート曼帖を作るにあたり、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合うことができる。				
1 学 期	2 単元名 Lesson 2 Akkamui	【使用教材】教科書、副教材プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】現在完了形を用いた文の形・意味を理解している。また、北海道のエゾモンガやアイヌの人々について学んだら、生き物について調べた事例を整理・理解している。【技能】現在完了形の理解をもとに、北海道のエゾモンガやアイヌの人々について学んだら、生き物について調べた事例を用いて、意見を示しながら情報や感想などを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表したりする技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 北海道のエゾモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、生き物について調べた事例を用いて、意見を示しながら情報や感想などを話したり書いたりして伝え合うことができる。	【指導項目・内容】 北海道の野生動物観察ツアーガイドの説明を通して、エゾモンガやアイヌの人々について学習する。 言語材料 : 現在完了形	【思考力、判断力、表現力等】 北海道のエゾモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合うことができる。	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 北海道のエゾモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 北海道のエゾモンガやアイヌの人々に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、生き物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や感想などを話したり書いたりして伝え合うことができる。				
1 学 期	3 単元名 Lesson 3 Your True Colors	【使用教材】教科書、副教材プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】使役動詞を用いた文の形・意味を理解している。また、衣服の動きと自己表現としてのファッションについて学んだら、ファッションやスタイルについて調べた事例を整理・理解しようとしている。【技能】使役動詞の理解をもとに、衣服の動きと自己表現としてのファッションについて学んだら、ファッションやスタイルについて調べた事例を用いて、インタビューをするための原稿を書いてインタビューをしたり、インタビューに答えたりしようとしている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 衣服の動きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合うことができる。	【指導項目・内容】 衣服の動きと自己表現としてのファッションについて学習する。 言語材料 : 使役動詞	【思考力、判断力、表現力等】 衣服の動きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合うことができる。	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 衣服の動きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 衣服の動きと自己表現としてのファッションに関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、ファッションやスタイルについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合うことができる。				
1 学 期	4 単元名 Lesson 4 Our Future Food?	【使用教材】教科書、副教材プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】受け身を用いた文の形・意味を理解している。また、昆虫食について学んだら、食糧問題について調べた事例を整理・理解している。【技能】受け身の理解をもとに、昆虫食について学んだら、食糧問題について調べた事例などを用いてミニディベートをするとき、意見や情報などを話して伝え合ったり、議論についての意見を書いたりして、ミニディベートを行うことができる。				
	【思考力、判断力、表現力等】 昆虫食に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行うことができる。	【指導項目・内容】 コオロギを使用する昆虫食についての対話を通して、食糧問題について学習する。 言語材料 : 受身	【思考力、判断力、表現力等】 昆虫食に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行うことができる。	○	○	○	15
	【学びに向かう力、人間性等】 昆虫食に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行うことができる。		【学びに向かう力、人間性等】 昆虫食に関して書かれた文章について、聞いた/読んだことと活用しながら、食糧問題について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり書いたりしてミニディベートを行うことができる。				

高等学校 令和 7 年度 (3 学年用)

教 科 : 英語

科 目 : 英語コミュニケーションⅢ

単 位 数 : 4 単位

対 象 学 年 組 : 第 3 学 年

教 科 担 当 者 : (1～6組:内田・武居・山田・高木) (7組:内田・山田)

使用教科書: All Aboard! English Communication III (東京書籍) REPEAT文法ドリル・表現ドリル (数研出版)

教科の目標: 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の4技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

【知識及び技能】

日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、

1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、

3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す(やりとり・発表)・書くの5領域において、情報や考えなどの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝えあつたつするために必要な英語材料を理解させ、実際のコミュニケーションに活用できるように習熟させる	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。また、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考えについて伝え合ったり発表できるようにする	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につかみ取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況や気持ちを配慮しながら積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 分 時 間
	1 単元名 Lesson 5 Madagascar	【使用教材】教科書、副教材プリントパワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】関係代名詞who, which, thatを用いた文の形・意味を理解しようとしている。また、マダガスカルについて学んだら、地域の自然の特徴について調べた事項を整理・理解しようとしている。 【技能】関係代名詞who, which, thatの理解をもとに、マダガスカルについて学んだら、地域の自然の特徴について調べた事項を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、原稿を書いて発表しようとしている。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 マダガスカルの自然と人々の生活に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いた/してプレゼンテーションを行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 マダガスカルの自然と人々の生活に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いた/してプレゼンテーションを行うことができる。	【指導項目・内容】 マダガスカルの自然と人々の生活を通して、地球環境や生態系について考える。 言語材料：関係代名詞	【思考力、判断力、表現力等】 マダガスカルの自然と人々の生活に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、地域の自然の特徴について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり原稿を書いた/して発表しようとしている。	○	○	○	16
	2 単元名 Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors	【使用教材】教科書、副教材プリントパワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】関係代名詞(who, which)の非制限用法を用いた文の形・意味を理解しようとしている。古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学んだら、訪れてみたい史跡について調べた事項を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。	【指導項目・内容】 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑について学習する。 言語材料：関係代名詞の非制限用法	【思考力、判断力、表現力等】 古代中国を統一した秦の始皇帝の業績と彼が残した兵馬俑に関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れてみたい史跡について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。	○	○	○	16
	3 単元名 Lesson7Green Challenges	【使用教材】教科書、副教材プリントパワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】比較表現を用いてできるだけたくさん説明できる				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 再生可能エネルギーを調べて国や地域を比較してプレゼンをする。 【学びに向かう力、人間性等】 再生可能エネルギーを調べて国や地域を比較してプレゼンをする。	【指導項目・内容】 再生可能エネルギーについて学び、国や地域を比較して英語でプレゼンテーションをすることができる。 言語材料：比較表現 more than/less than/as much as	【思考力、判断力、表現力等】 再生可能エネルギーを調べて国や地域を比較してプレゼンをする。 【学びに向かう力、人間性等】 再生可能エネルギーを調べて国や地域を比較してプレゼンをする。	○	○	○	15
	4 単元名 Lesson 8 Witnesses of War	【使用教材】教科書、副教材プリントパワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】名詞を後ろから説明する分詞を用いた文の形・意味を理解している。原爆投下により破壊した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて学んだら、訪れた場所で経験したことなどについてまとめた事項を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。				
2 学期	【思考力、判断力、表現力等】 原爆投下により破壊した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 原爆投下により破壊した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。	【指導項目・内容】 原爆投下により破壊した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験を通して、平和の大切さについて考える。 言語材料：名詞を後ろから説明する分詞	【思考力、判断力、表現力等】 原爆投下により破壊した広島路面電車とその運転士だった女子生徒の経験や平和の大切さに関して書かれた文章について、聞いた/読んだ/見たことを活用しながら、訪れた場所で経験したことなどについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したりまとめた/して、まとまりのあるパラグラフを書いて発表しようとしている。	○	○	○	16

年間授業計画 新様式

高等学校 令和 7 年度 (3 学年用)

教科 : 英語 科目 : 英語コミュニケーションⅢ

単位数 : 4 単位

対象学年組 : 第 3 学年

教科担当者 : (1～6組:内田・武居・山田・高木) (7組:内田・山田)

使用教科書 : All Aboard! English Communication Ⅲ (東京書籍) REPEAT文法ドリル・表現ドリル (数研出版)

教科の目標 : 英語による情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりする資質・能力の育成を目指して「聞く・読む・話す・書く」の 4 技能およびそれらを統合した言語活動を展開していく。

【知識及び技能】	日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 1. 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用すれば、 3. 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話 英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に英語を 用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
【思考力、判断力、表現力等】	
【学びに向かう力、人間性等】	

科目の目標 :

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常的な場面や社会的な話題について、聞く・読む・話す (やりとり・発表)・書くの 5 領域において、情報や考え などの概要や要点を理解したり自ら気持ちや考えを伝え あったりするために必要な言語材料を理解させ、実際のコ ミュニケーションに活用できるように習得させる。	日常的な場面や社会的な話題について、情報や考えなどの 概要や要点、詳細、話し手書き手の意図などを的確に捉え たり、自分自身の考えをまとめたりできるようにする。ま た、いくつかの支援を活用しながら、それらの情報や考え について伝え合ったり発表できるようにする。	英語を学ぶことの意義を理解し、情報や考えなどの概要や 要点、話し手、書き手の意図などを主体的、自律的につか み取ろうとする態度、また学んだ英語を用いて他者の状況 や気持ちを配慮しながら積極的にコミュニケーションを図 ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な 指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	修 得 単 元
2 学 期	5 単元名 Lesson 9 The Wonders of Lightning	【使用教材】 教科書、副教材 プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】仮定法過去を用いた文の形・意味を理解しようとしている。 また、音や異音現象について学んだり、電気自動車への切り替え について調べた事柄を整理・理解している。【技能】仮定法過去の 理解をもとに、音や異音現象について学んだり、電気自動車への 切り替えについて調べた事柄を用いて、意見や情報などを話して 伝え合ったり、論議についての意見を書いたりして、ミニディベ ートを行う技能を身につけている。				
	【思考力、判断力、表現力等】	【指導項目・内容】 海外の高校生に向けたオンラインでの発表を通して、雷の 発生の仕組みや避難方法、地球温暖化との関係などについ て、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、 意見や情報などを話したり書いたりして、ミニディベートを 行うことができる。	【思考力、判断力、表現力等】 雷の発生の仕組みや避難方法、地球温暖化との関係などに関 して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用 しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知 り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり 書いたりして、ミニディベートを行うとしている。	○	○	○	12
	【学びに向かう力、人間性等】 雷の発生の仕組みや避難方法、地球温暖化との関係など に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを 活用しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意 見を知り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話 したり書いたりして、ミニディベートを行うことができる。	言語材料：仮定法過去	【学びに向かう力、人間性等】 雷の発生の仕組みや避難方法、地球温暖化との関係などに関 して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用 しながら、電気自動車への切り替えについて、相手の意見を知 り、自分の考えをまとめるために、意見や情報などを話したり 書いたりして、ミニディベートを行うとしている。				
3 学 期	1 単元名 Lesson 10 Katherine's Long Journey	【使用教材】 教科書、副教材 プリント パワーポイント資料	【知識及び技能】 【知識】関係代名詞whoseを用いた文の形・意味を理解しようし ている。人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したア フリカ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンについて 学んだり、社会に影響を与えた人物について自分で調べてまと めた事柄を用いて、情報や考えなどを話して伝え合ったり、ま たまりのあるエッセイを書いて発表したりすることができる。				
	【思考力、判断力、表現力等】 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリ カ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンに 関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活 用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見 を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話 したり書いたりして、またまりのあるエッセイを書いて発表 することができる。	【指導項目・内容】 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリ カ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンと差別の問 題について学習する。 言語材料：関係代名詞whose	【思考力、判断力、表現力等】 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリ カ系アメリカ人数学者、キャサリン・ジョンソンに 関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活 用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見 を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話 したり書いたりして、またまりのあるエッセイを書いて発表 しようとしている。	○	○	○	10
	【学びに向かう力、人間性等】 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリ カ系アメリカ人数学者、アフリカ系アメリカ人のキャサリン・ ジョンソンに 関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活 用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見 を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話 したり書いたりして、またまりのあるエッセイを書いて発表 しようとしている。		【学びに向かう力、人間性等】 人種差別の壁を越えて、米国の宇宙開発に貢献したアフリ カ系アメリカ人数学者、アフリカ系アメリカ人のキャサリン・ ジョンソンに 関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活 用しながら、社会に影響を与えた人物について、相手の意見 を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話 したり書いたりして、またまりのあるエッセイを書いて発表 しようとしている。				